

期日 2021.10月23日(金)

集合 中野島駅8:25

昼食 弁当 (🍱12時ころの弁当に変更しています)

斜数字 休憩等を含まない実歩行時間
km 坂,階段等を考慮しない地図で計測の水平距離
m 地点の標高はマップに表示

中野島 8:29 ¥378	(準特)橋本行 京王稲田堤 8:31着 8:42	南大沢 8:58着	[南63]橋本駅行 南大沢駅 9:17	絹の道入口 9:27着 Start	0.5km 7
				⑥バスのりば ¥210	



コース概要 明治の文明開化を支えた「絹の道(浜街道)」から御殿山(ごてんさん)尾根道経由でつどいの森公園、片倉城跡公園へ緩やかな坂道を伴う道歩く歴史と緑の散歩です。距離は8.2kmですがハードな箇所や危険箇所等はありません。土の坂道が歩けるウォーキング向けの靴でご参加ください。

エスケープ ①3.2kmで自然公園前バス停から橋本駅 ②5.4kmでJR八王子みなみ野駅

鍵水 この地では湧水が豊富であったことから、多摩丘陵の斜面に槍(鑓)のように尖らせた竹槍状の竹筒を打ち込んで飲料水を得ていました。この方法を「ヤリミズ」といい、地名の由来になったといわれています

絹の道資料館 生糸商人八木下要右衛門の屋敷跡に建てられています。馬の背で相模川から運ばれた見事な石垣はそのままに、建物は当時の雰囲気伝えるように工夫され、庭には土蔵や排水溝の跡が整備されています。館内は、幕末から明治にかけて活躍した「鑓水商人」がどのような背景で生まれ、どのような活躍をし、どのようにその場を失っていったかを紹介してあります。入館無料 月曜休

絹の道 安政の横浜開港の貿易で日本の輸出の中心であった生糸は、上州.甲州.信州から八王子に集められ、人や馬の背によって横浜へ運ばれました。その輸送路は浜街道と呼ばれ、日本の文明を支える動脈でした。この道は地元の史家によって絹の道と名付られ、歴史の道として保全されていますが、最近砂利が敷き詰められました

道了堂跡 鑓水商人が浅草から道了尊を勧請したことが始まりで、明治8年に道了堂が建立されて一時期大いに栄えたが、絹の道と共に衰退していき、その後、堂守殺害事件、放火消失、立教大学教授の教え子女子大生の殺害事件、稲川淳二の首なし地蔵のモデル地が重なり、心霊スポットとして知られています(無くなった首は復元)

つどいの森公園 平成22年に開園した災害時の物資供給の拠点としての19haの防災公園です。このため、遊具等の施設はなく、トイレ.水道を備えた広い緑の広場と樹林地の緑と解放感を味わう空間です(昼食予定地です)

片倉城跡 現存する遺構は歴史的には殆ど不明といわれています。本丸.二の丸.空堀.土塁の名残は15C後半の中世城郭の形態を示す典型的なもので、都の史跡に指定され、城跡と周辺自然环境の保全を目的とした公園として八王子市が管理しています。春に咲く奥の沢のカクリ.ヤマブキノウの群生地でも知られています



砂利が敷かれて歴史感が薄れた絹の道



雑木林の御殿山尾根道



つどいの森公園から片倉城址公園へ

マップ1-絹の道から片倉城址公園



アップダウンの様子は地点標高から判断ください

マップ2-片倉城址公園々内マップ

